

## \***京都新聞賞**

### 「世界からケータイが消えたなら」

同志社中学校 3年

多那瀬 実 結

わたしは地下鉄に乗って学校に通っています。ある日の下校時、友達がわたしに携帯のゲームをやらせてくれました。わたしは携帯を持っていないので、いつもはできないゲーム、やりたかったゲームに、ついつい夢中になってしまいました。すると、ワクワクしている私を見て友達が、「実結って絶対ケータイ持ったら依存するよな。」と面白そうに言ってきました。それに少しイラッとした私は、「まあ、ケータイ持ってる人は全員依存してるからな。」と言ってやりました。

最近、携帯依存の話や、携帯でのトラブル、いじめなどのニュースなどをよく聞きます。今回わたしは携帯の必要性について考えたいと思います。

わたしも少し前までは、携帯が欲しくて欲しくて仕方ありませんでした。みんながいろいろ遊んでいるのがうらやましくて、かっこ良くて、何度も母に買ってほしいとお願いしました。しかし、様々な携帯トラブルの話を聞くうちにその思いは自然に消えていき、今は携帯は本当に必要なのかと疑問に思うようになりました。人を傷つける、勉強の妨げになる、親が稼いだお金をゲームに使う、そんなことのためにあるのなら、いらないのではないのでしょうか。

特に今、一番わたしの身近なところで起こるのがSNSでのトラブルです。文字だけの会話になるため、誤解が生まれやすく、自分ではそんなつもりではなかったのに、相手がとても怒ってしまって、喧嘩になることが多いのです。また、「既読スルー」からのトラブルもよく聞きます。みなさんの中でも、「既読スルー」されて悲しかったという経験をした方はいると思います。この前、わたしの友達が、「全然返信してくれへんのやけど、なんか、悪いこと言ったかな。」と心配していました。一日中心を痛めている様子でした。

これらのトラブルは携帯がなければ全て起こりません。相手にも、機嫌が悪い時や、忙しい時、少し考えたいときがあります。その時、面と向かって話しているなら、すぐに分かるはずですが、わたしは、誰かに聞いてほしいことができたなら、明日会うまでの楽しみにしています。会って直接話して、みんなで笑ったり悩んだり……。そうやって顔を見て話した方が、楽しさも倍増すると思います。

しかし、このごろは、学校に行くとみんな携帯のゲームの話ばかりしています。特に、最近出た新しいゲームがすごくて、ずっとその話題で盛り上がっています。街に出てもみんな携帯の画面をじっと見つめながら歩いていて、少し異様な光景です。そしてその歩きスマホによる交通事故なども増えています。ゲームに熱中して近づいてくる車に気付かないで車道

を歩いたり、また線路に降りてしまったりなど、とても危険な行為なのに、そのゲームを進めるためだったらできてしまうのです。携帯は、時に人を殺します。

わたしの学校ではこの前、携帯のルール、マナーを学ぶ講習会が開かれました。そこではSNSでのいじめで、自殺した方がいるという話を聞き、携帯を使う時に注意しなければならないことを学びました。今、このような講習会がたくさんのところで開かれています。しかし、そんなに講習会を開かなければいけない危険な道具は、この世界に必要でしょうか。

わたしはこの世界から携帯が無くなったらきっと世界は今より楽しくなると思います。ゲームしたいならみんなとボードゲームで遊べばいいし、コミュニケーションを取りたいなら、会って話せばいいのです。「使い方をまちがえなければ便利な道具」とも言われる携帯ですが、便利なだけに、あれば頼ってしまうのが現状だと思います。大人になれば、仕事をする上で必要な場面もあるのかもしれませんが、持たずにすむ間は携帯を持たず、友達と顔を見合わせて楽しい時間を過ごしたいと思っています。

